

二輪車を取り巻く環境

2015. 2. 3

- 二輪車の種類
- 二輪車の普及状況
- 二輪車の駐車環境
- 地域社会との共生

一般社団法人 日本自動車工業会

二輪車特別委員会 二輪車企画部会 二輪車安全環境分科会

1. 日本自動車工業会について



1. 車両区分と名称

二輪車の種類

排気量	50c以下	50cc超～ 90cc以下	90cc超～ 125cc以下	125cc超～ 250cc以下	250cc超～ 400cc以下	400cc超
道路運送車両法	原付一種	原付二種		軽二輪	小型二輪	
軽自動車税	1,000円	1,200円	1,600円	2,400円	4,000円	
道路交通法	原付	普通自動二輪				大型自動二輪
(一般呼称)	原付	自動二輪				
運転免許	原付免許					
		普通二輪免許(小型限定)				
		普通二輪免許				
		大型二輪免許				
自転車法	原付					
駐車場法		普通自動二輪				大型自動二輪

わが国では「道路運送車両法」と「道路交通法」によって、車両の種類がそれぞれ規定されており、二輪車の車両区分と名称は複雑なものになっています。

2. 二輪車の保有台数(2014年)

二輪車の普及状況



小型二輪 1,566,341台



原付一種
6,661,807台



軽二輪 1,969,187台



原付二種
1,626,094台

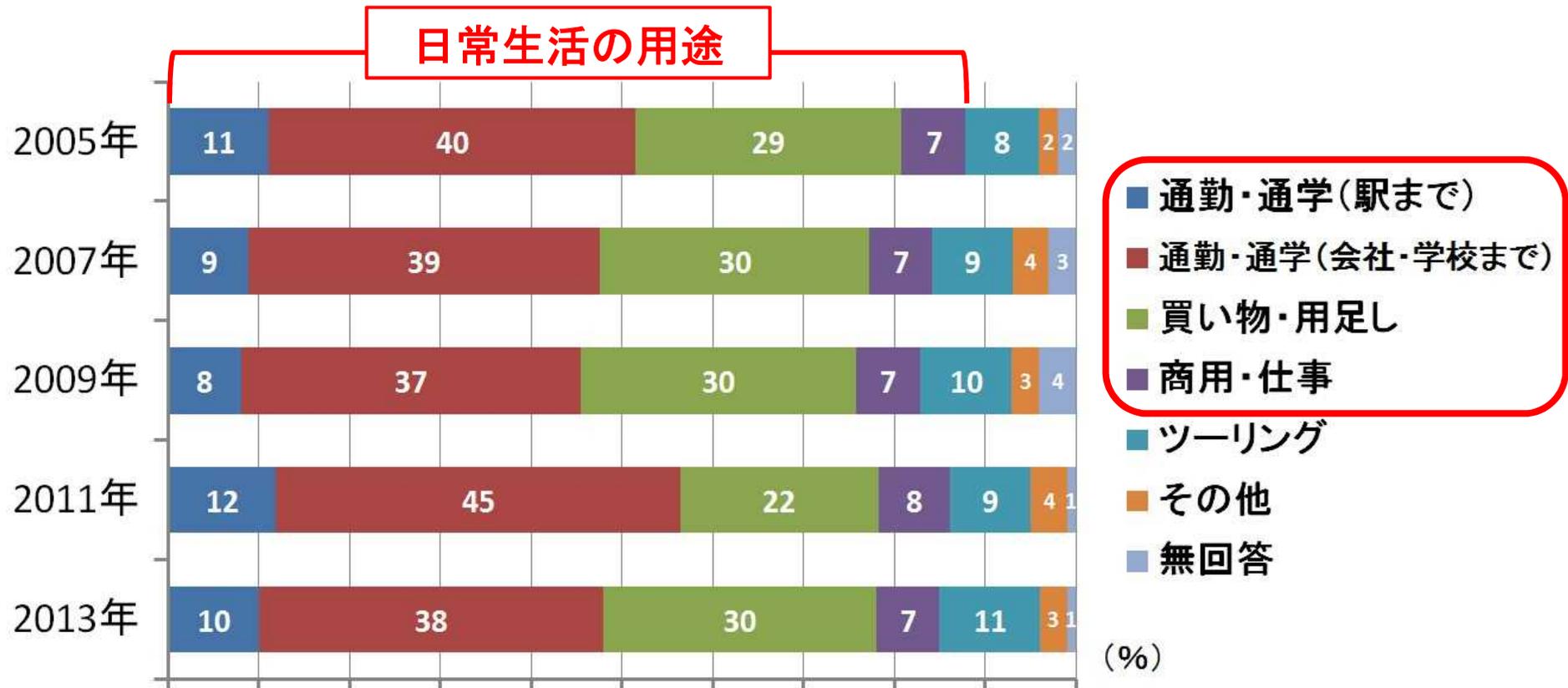


- 原付一種
- 原付二種
- 軽二輪
- 小型二輪

※原付一種および原付二種は「賦課期日現在台数」／総務省調べ
※軽二輪および小型二輪は「車両保有台数」／国土交通省調べ

3. 二輪車の使用用途

二輪車の普及状況



※「二輪車市場動向調査」/日本自動車工業会調べ

二輪車は、「通勤・通学」「買い物・用足し」「商用・仕事」など、主に日常生活の移動手段として使われています。排気量が大きくなると、ツーリングなど楽しみとしての利用も多くなります。

4. 二輪車販売台数の推移

二輪車の普及状況



※原付一種および原付二種は国内出荷台数。軽二輪は届出台数、小型二輪は新規検査台数。
 ※原付一種および原付二種の国内出荷台数／日本自動車工業会調べ
 ※軽二輪および小型二輪は輸入車も含む台数／全国軽自動車協会連合会調べ

国の産業政策に“二輪車戦略”を初めて位置づけ

自動車産業戦略2014（経済産業省）

二輪車戦略

戦略の背景

○世界市場(6,344万台)のうち、ジャパンブランドは42%のシェアを獲得。他方で、国内販売は327万台(1982年)から46万台(2013年)まで大きく減少。



戦略の方向性

○国内市場を活性化し、海外市場での地位を高め、次世代への進化を実現しなければならない。
○我が国の二輪車関係者が、二輪車の新しい価値を提案し、さらに海外市場の獲得に向けて取組を進める。

施策

I BIKE LOVE FORUMの開催【2014年度以降も引き続き実施】

○官民の関係者が一丸となって共通の目標を掲げ、その実現に向け総力を挙げて取り組む。(共通目標)
・2020年国内100万台市場
・世界シェア5割達成
・利用者マナーの向上

II 二輪車産業政策ロードマップ実行計画

○上記の共通目標を実現するため、2020年までに取り組むべき施策をロードマップとしてとりまとめる。【2014年度中に実施】

III 二輪車の利用環境の改善

○二輪車駐車場整備、高速道路料金(ETC)、免許、若年層の新規開拓について、早急に取り組むべき事項として関係省庁と協議しつつ重点的に取り組む。【2014年度中に着手】

国と連携した二輪車業界の取り組み

二輪車産業ロードマップ

<グローバル市場> : 将来もジャパンブランドが世界の二輪車産業をリードし、世界各国の生活向上や産業発展に貢献し、日本の国益に寄与し続けている (世界のバイクの2台に1台はJapanBRAND)



<国内市場> : 二輪車利用環境が改善され、様々なニーズを充足するモビリティーとして社会の中で評価され活用されており、市場の復活・復権が果たされる (2020年目標 : 国内販売100万台)



※復活:数量拡大、復権:社会認知の向上

2014	...	2017	...	2020 ~	KPI (主要成果)
------	-----	------	-----	--------	---------------

6. 駐車環境改善の取り組み

二輪車の駐車環境

駐車場要望に100万人が署名

自工会と日本二普協が実施した「バイクに駐車スペースを！」署名活動には、全国から100万人を超える署名が寄せられました。2008年、「二輪車駐車場所の確保・拡充について」要望書を政府に提出しています。



マナーアップの訴求

ライダーの入庫意識を高めるため、さまざまな機会を通じて、駐車場の利用促進と利用マナー向上をアピールしています。



調査・研究活動



自工会は、二輪車駐車場の整備促進に資するため、さまざまな調査・研究に取り組んでいます。報告書は自工会のホームページからダウンロードすることが可能です。

【Webサイト】
<http://www.jama.or.jp/motorcycle/parking/>

検索サイト「バイク駐車場案内」

日本二普協は、ライダーが出先で駐車場を探せる検索サイトを開設しています。事業者は施設の登録にご活用ください。

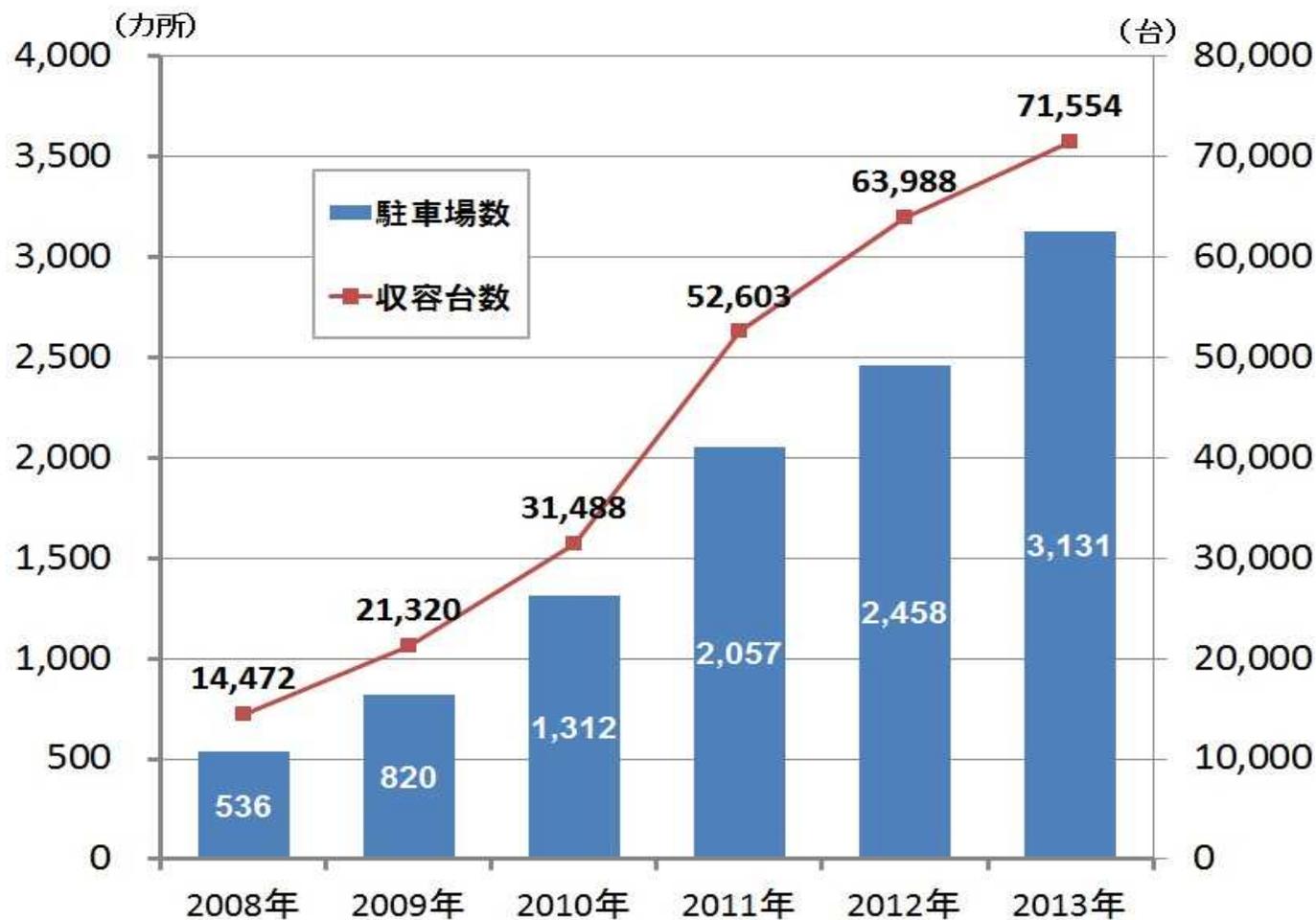
【Webサイト】 <http://www.jmpsa.or.jp/society/parking/>



7. 二輪車駐車場の整備状況

二輪車の駐車環境

■ 二輪車駐車場の箇所数および収容台数の推移(全国)

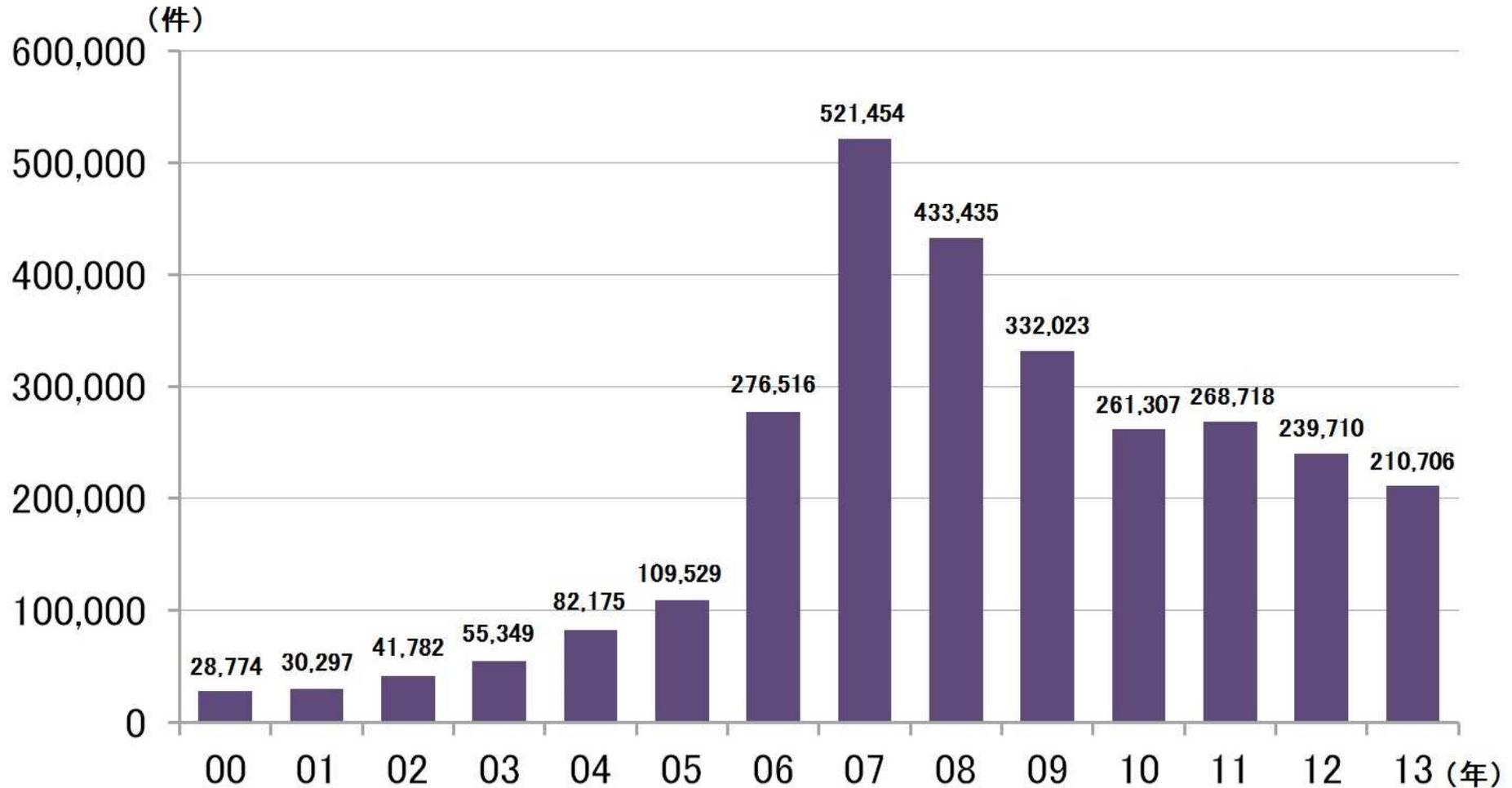


※左軸は駐車場箇所数、右軸は収容台数。
※日本二輪車普及安全協会調べ

8. 二輪車の違法駐車取締り状況

二輪車の駐車環境

■ 二輪車(原付+自動二輪)の違法駐車取締り件数の推移(全国)

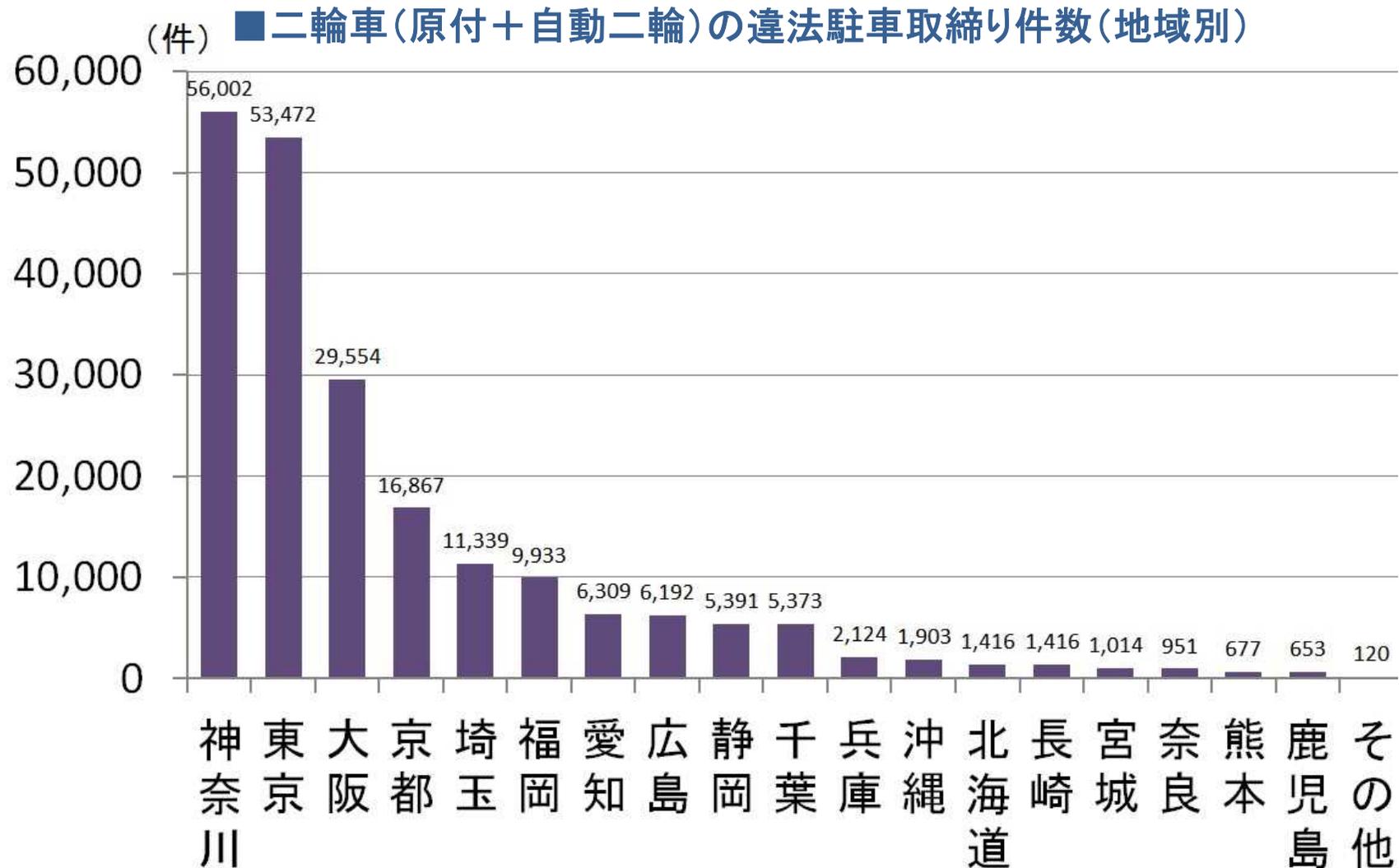


※2006年5月までは「駐停車違反告知件数」／警察庁調べ

※2006年6月以降は「放置車両確認標章取付件数」／警察庁調べ

8. 二輪車の違法駐車取締り状況

二輪車の駐車環境



※2013年中の「放置車両確認標章取付件数」／警察庁調べ

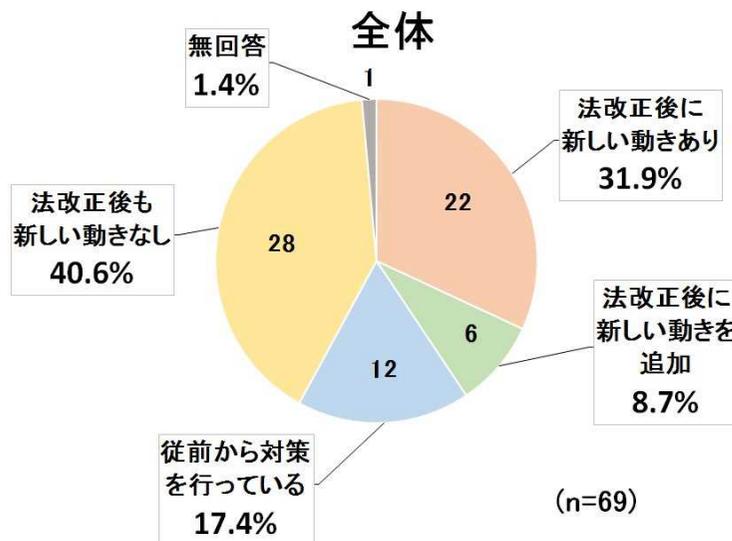
9. 自治体へのアンケート調査

二輪車の駐車環境

① 法改正後の動向

『駐車場法』改正以降、自治体に何か新しい動きはありますか？

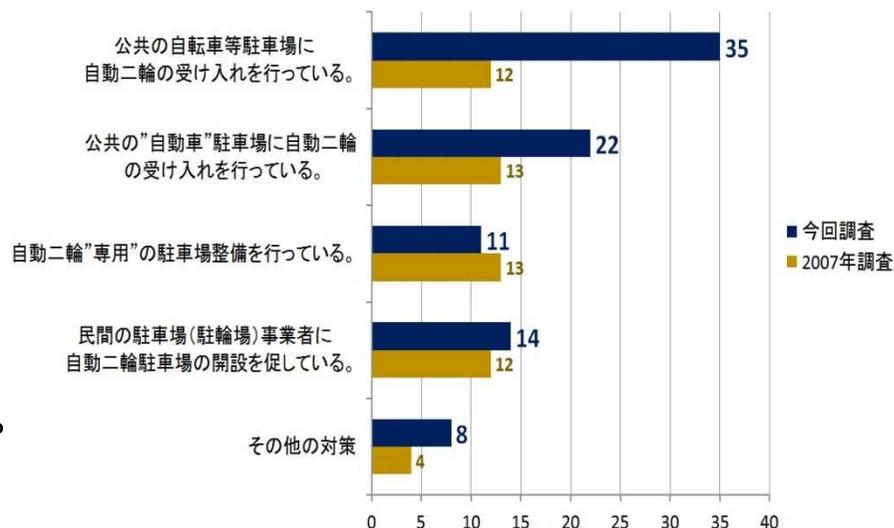
自動二輪駐車対策のための「担当部署を決めた」、「駐車需要調査を行った」、「駐車場整備を行った」など、“新しい取り組み”のあった自治体は31.9%。また、“新しい取り組みを追加”した自治体は8.7%で、合わせて**約4割の自治体が、法改正後に新たな自動二輪対策を行っている**。一方、「新しい動きなし」とした自治体も約4割あった。



② 実施中の駐車対策

自動二輪の駐車について、現在どんな対策を行っていますか？

自治体が実施中の自動二輪駐車対策を尋ねたところ、**公共の自転車駐車場に自動二輪を受け入れる自治体が増えている**ことがわかった。また、自動車駐車場への受け入れも進んでいる。



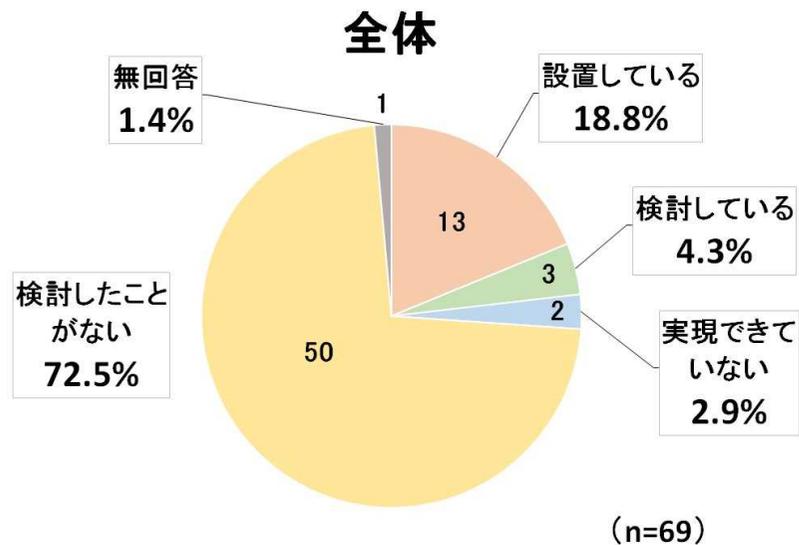
9. 自治体へのアンケート調査

二輪車の駐車環境

③ 路上駐車場への関心

法令改正後、自動二輪の路上駐車場の導入は行いましたか？

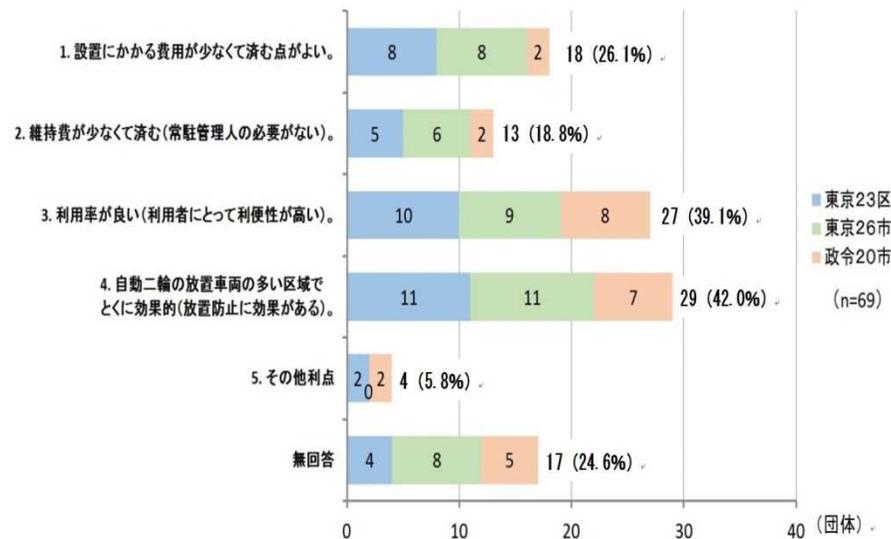
『道路法施行令』の改正によって、2007年以降、自動二輪の路上駐車場が導入しやすくなったが、実際に設置している自治体は13団体(18.8%)だった。8年前の調査では3団体だったので徐々に増えているが、「検討したことがない」自治体が72.5%あり、**法令改正が広く活かされていない**状況となっている。



④ 路上駐車場の利点

路上駐車場の利点(期待点)は何ですか？

自動二輪の路上駐車場の利点または期待できる点について尋ねたところ、「**放置防止に効果的**」(42.0%)、「**利用率が良い**」(39.1%)、「**設置にかかる費用が少ない**」(26.1%)といった回答が多く、「**設置するのに新たな土地の取得が不要**」といった指摘もあるなど、**自治体の関心は決して低くない**。



公園を囲む道路の角(コーナー)に二輪スペースを配置



通行量の少ない道路に大胆にレイアウト



広い道路に“中洲状”の二輪駐車スペースを配置



車道の幅を広く保つため路端に平行駐車枠を設置



歩道上にも自動二輪の駐車スペースを導入(市の条例)



高級ブティックの目の前にも二輪車は受け入れられている



歩道の植栽の間を削って駐車スペースを確保(無料)



歩道上にも二輪車駐車スペースを配置(無料)



10. 海外の二輪車駐車場(台北)

二輪車の駐車環境

駅周辺の路上駐車場は料金が課金される(コンビニ決済)



駅前など駐車需要の高い場所は有料。
車体に料金請求シートが貼付され、利用者はコンビニで支払う。

11. 地域と共に進む二輪車

地域社会との共生



浜松バイクまつり／静岡県浜松市



交通安全パレード／三重県鈴鹿市



ツーリングライダーによる復興／福島県

各地のまちおこし、交通安全イベント、震災復興、文化振興に、バイクとライダーが積極的に参加しています。道の駅の活性化や自治体PRにも、二輪車の存在が一役かっています。

駅にバイクが大集合
鳥取県八頭町「隼駅まつり」



ライダー大歓迎
道の駅
「赤来高原」
(島根県飯南町)

バイクでまちおこし／埼玉県小鹿野町



市区町村のオリジナル「原付ナンバープレート」導入例が拡大。